《編集後記》

SPring-8のユーザーにとって気がかりであった共同利用体制の整備にとって、大きな進展となる、「特定放射光施設の共用の促進に関する法律」が国会で成立しました。法律の解説およびその意義について、運営幹事にまとめていただきました。電子メール掲示板「HARUYA」などからは、若手のユーザーは情報に飢えているように感じられますので、「光彩」が情報源としての役割を果たすようにしたいと考えています。

「共同利用ビームライン計画」を提案しているユーザーにとって最大の関心事である、検討結果については、時間の関係で本号には掲載できませんでした。次号に掲載する予定です。先行する４本の共同利用ビームライン計画に引き続いて、今後も募集・審議が行われることになっていますので、５本目以降も計画のより具体化および修正を行っていく必要があると思います。これらに必要な情報の提供にも努力していきたいと考えています。

辻　和彦

「光彩」も第４号になります。今号の目玉は何といってもSPring-8に係わる法律の整備でしょうか。塩谷運営幹事のコメントと併せてじっくりとお読み下さい。さて、光彩は年４号の発刊予定ですが号がすすむにつれて少しずつ予定発刊日から遅れています。その内に会員諸氏からの苦情が届くのではないかと内心恐れています。これは一重に皆さんと同じように編集幹事もあちこちの放射光施設のマシンチタイムその他で忙しく、なかなか事務局に出向く事が出来ないためでして、一端出かけさえすれば優秀な編集助手（事務局の稲垣さんのこと）がてぐすねを引いて待っているので流れるように編集作業がすすむことをお断りしておきます。

難波　孝夫

「光彩」　No.４

１９９４年7月発行

発　行　SPring-8利用者懇談会
〒650　神戸市中央区港島中町6-9-1(国際交流会館)
(財)高輝度光科学研究センター内
TEL　078-302-9595　　FAX　078-302-1762

印　刷　アイテム　ジャパン
〒658　神戸市東灘区深江本町3-1-6
TEL　078-413-5400　　FAX　078-413-5335